

大学番号：私立255

注3

[令和2年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

甲南女子大学 国際学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人甲南女子学園
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 文学部・国際学部事務課

職名・氏名 課長代理 スミヨシ ケイコ 住吉 桂子

電話番号 078-413-3157

（夜間） 078-413-3157

FAX 078-413-5393

e-mail intl@konan-wu.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際学部

＜国際英語学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	14
6. 附帯事項等に対する履行状況等	33
7. その他全般的事項	34

＜多文化コミュニケーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	38
2. 授業科目の概要	42
3. 施設・設備の整備状況、経費	48
4. 既設大学等の状況	49
5. 教員組織の状況	50
6. 附帯事項等に対する履行状況等	69
7. その他全般的事項	70

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人甲南女子学園

(2) 大 学 名

甲南女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒658-0001
兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ナカウチ ヒトシ) 中内 仁 (平成26年7月)	—	
学 長	(モリタ カツアキ) 森田 勝昭 (平成28年7月)	—	
学 部 長	(ノザキ シホ) 野崎 志帆 (令和2年4月)		
学科長等	(ツキアシ アユミ) 月足 亜由美 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 国際英語学科 学士(国際英語)	文学関係	4年	110人	— 年次人	440人	基礎となる学部・学科 文学部 英語文化学科

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 110 (-) [-]	人 (-) [-]	1.05倍	— 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1728 (-) [-]	— (-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1683 (-) [-]	— (-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	497 (-) [-]	— (-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	116 (-) [-]	— (-) [-]			
入学定員超過率 B/A													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	116 [—]	— [—]	
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計							[] ()	[] ()	116 [—] (—)		

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	116 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{116} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 国際英語学科>

(1)－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全学 共通科目	基礎 科目	大学科目	大学を知る A	1前		1								兼1		
		大学を知る B	1・2後		1								兼1			
		基礎ス キ ル 科 目	アカデミックスキルズ	1前・後		2								兼2		
			グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後		2								兼1		
			思考力トレーニング	2前・後		2								兼1		
			日本語リテラシーⅠ	1前		2								兼1		
			日本語リテラシーⅡ	1後		2								兼1		
			小計（7科目）	－	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
		教養 科目	人 文 科 学 科 目	哲学入門	1・2・3・4後		2									兼1
				倫理学入門	1・2・3・4後		2									兼1
	宗教学入門			1・2・3・4後		2									兼1	
	文学入門			1・2・3・4前		2									兼1	
	日本文学史概説			1・2・3・4後		2									兼1	
	日本文化史 A			1・2・3・4前		2									兼1	
	日本文化史 B			1・2・3・4後		2									兼1	
	言語学入門			1・2・3・4前		2					1					
	社会言語学入門			1・2・3・4後		2					1					
	心理学概論 A			1・2・3・4後		2									兼2	
	心理学概論 B			1・2・3・4前		2									兼1	
	人間関係論			1・2・3・4前		2									兼1	
	美術史概説 A			2・3・4前		2									兼1	
	美術史概説 B			2・3・4後		2									兼1	
	民俗学概論 A			2・3・4前		2									兼1	
	民俗学概論 B			2・3・4後		2									兼1	
	考古学概論 A			2・3・4前		2									兼1	
	考古学概論 B			2・3・4後		2									兼1	
	日本史概説Ⅰ			2・3・4前		2									兼1	
	日本史概説Ⅱ			2・3・4後		2									兼1	
	外国史概説Ⅰ			3・4前		2									兼1	
	外国史概説Ⅱ			3・4後		2									兼1	
			小計（22科目）	－	0	44	0	0	0	0	1	0	0	0	兼15	
	社 会 科 学 科 目		日本国憲法	1・2・3・4前・後		2									兼1	
			法学概論 A	1・2・3・4前		2									兼1	
			法学概論 B	1・2・3・4後		2									兼1	
			政治学概論	1・2・3・4前		2									兼1	
			経済学概論	1・2・3・4前		2									兼1	
			社会学概論	1・2・3・4前		2									兼1	
			生活環境学概論	1・2・3・4前		2									兼1	
			メディア表現入門	1・2・3・4前		2									兼1	
			人権教育	1・2・3・4前・後		2									兼1	
			ボランティア論	1・2・3・4前		2									兼1	
			文化人類学入門	1・2・3・4後		2									兼1	
			人文地理学	2・3・4前		2									兼1	
		地誌	2・3・4後		2									兼1		
		小計（13科目）	－	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	兼10		

【令和2年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担			
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全学 共通科目	基礎 科目	大学 科目	大学を知るA	1前		1								兼1		
			大学を知るB	1・2後		1								兼1		
			大学を知る	1前		2								兼1		
		基礎 スキル 科目	アカデミックスキルズ	1前・後		2									兼3	
			グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後		2									兼1	
			リーダーシップ開発Ⅰ	1・2・3・4前		2									兼1	
			リーダーシップ開発Ⅱ	1・2・3・4後		2									兼1	
			思考力トレーニング	2前・後		2									兼1	
			日本語リテラシーⅠ	1前		2									兼1	
			日本語リテラシーⅡ	1後		2									兼1	
			小計（8科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼7		
	教養 科目	人 文 科 学 科 目	哲学入門	1・2・3・4後		2									兼1	
			倫理学入門	1・2・3・4後		2									兼1	
			宗教学入門	1・2・3・4後		2									兼1	
			文学入門	1・2・3・4前		2									兼1	
			日本文学史概説	1・2・3・4後		2									兼1	
			日本古典文学入門	1・2・3・4前		2									兼1	
			日本近代文学入門	1・2・3・4後		2									兼1	
			日本文化史A	1・2・3・4前		2									兼1	
			日本文化史B	1・2・3・4後		2									兼1	
			日本文化史	1・2・3・4前・後		2									兼1	
			言語学入門	1・2・3・4前		2			1							
			社会言語学入門	1・2・3・4後		2			1							
			心理学概論A	1・2・3・4後		2									兼2	
			心理学概論B	1・2・3・4前		2									兼1	
			心理学概論	1・2・3・4前・後		2									兼3	
			人間関係論	1・2・3・4前		2									兼1	
			美術史概説A	2・3・4前		2									兼1	
			美術史概説B	2・3・4後		2									兼1	
			民俗学概論A	2・3・4前		2									兼1	
			民俗学概論B	2・3・4後		2									兼1	
			考古学概論A	2・3・4前		2									兼1	
			考古学概論B	2・3・4後		2									兼1	
			日本史概説Ⅰ	2・3・4前		2									兼1	
			日本史概説Ⅱ	2・3・4後		2									兼1	
			外国史概説Ⅰ	3・4前		2									兼1	
			外国史概説Ⅱ	3・4後		2									兼1	
				小計（20科目）	—	0	40	0	0	1	0	0	0	0	兼15	
		社 会 科 学 科 目	社 会 科 学 科 目	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2									兼1
				法学概論A	1・2・3・4前		2									兼1
法学概論B	1・2・3・4後				2									兼1		
法学概論	1・2・3・4前				2									兼1		
政治学概論	1・2・3・4前				2									兼1		
経済学概論	1・2・3・4前				2									兼1		
社会学概論	1・2・3・4前				2									兼1		
生活環境学概論	1・2・3・4前				2									兼1		
環境にやさしい暮らし	1・2・3・4前				2									兼1		
メディア表現入門	1・2・3・4前				2									兼1		
人権教育	1・2・3・4前・後				2									兼1		
ボランティア論	1・2・3・4前				2									兼1		
文化人類学入門	1・2・3・4後				2									兼1		
人文地理学	2・3・4前				2									兼1		
地誌	2・3・4後				2									兼1		
	小計（12科目）			—	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼10		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目	自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前・後		2							兼1
			化学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
			生化学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
			物理学の基礎	1・2・3・4前後		2							兼1
			数学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
			統計学の基礎	1・2・3・4後		2							兼1
			生態学入門	1・2・3・4前		2							兼1
			生命科学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
			自然環境学入門	1・2・3・4前		2							兼1
			地球環境論	2・3・4前・後		2							兼1
			自然地理学	2・3・4後		2							兼1
			小計（11科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼6
		健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後		2							兼1
			女性の生涯と健康	1・2・3・4後		2							兼1
			保健概論	1・2・3・4前・後		2							兼1
			リハビリテーション入門	1・2・3・4前		2							兼1
			健康に生きる	1・2・3・4後		2							兼1
			女性と運動	1・2・3・4後		2							兼1
			小計（6科目）	—	0	12	0	0	0	0	0	0	兼6
	総合科目	女性とジェンダー科目	ジェンダー論入門	1・2・3・4後		2							兼1
			家族社会論	1・2・3・4前		2							兼1
			女子学	1・2・3・4前		2							兼1
			女性史	1・2・3・4前		2							兼1
			女性とコミュニケーション	1・2・3・4前		2							兼1
			国際社会とジェンダー	2・3・4後		2							兼1
			女性と社会・仕事	2・3・4後		2							兼1
			女性と身体	2・3・4後		2							兼1
			小計（8科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼7
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4後		2							兼1
			アジアの文化	1・2・3・4前		2							兼1
			現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4前		2							兼1
			現代アジア事情	1・2・3・4前		2							兼1
			グローバル社会論	1・2・3・4後		2							兼1
			海外学習マネジメント	1・2・3・4前・後		2							兼1
			海外演習A	1・2・3・4前・後		1							兼1
			海外演習B	1・2・3・4前・後		2							兼1
			小計（8科目）	—	0	15	0	0	0	0	0	0	兼5
	芸術科目		造形芸術（絵画）	1・2・3・4前		2							兼1
			造形芸術（彫刻）	1・2・3・4後		2							兼1
			音楽の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
			合唱音楽	1・2・3・4後		2							兼1
			音楽鑑賞A	1・2・3・4前		2							兼1
			音楽鑑賞B	1・2・3・4後		2							兼1
			オルガン音楽（構造）	1・2・3・4前		2							兼1
			オルガン音楽（器楽）	1・2・3・4後		2							兼1
			オルガン音楽実習Ⅰ	1・2・3・4前		1							兼1
			オルガン音楽実習Ⅱ	1・2・3・4後		1							兼1
			日本の文化（茶道）	2・3・4前		2							兼1
			日本の文化（華道）	2・3・4後		2							兼1
			小計（12科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼5
	キャリア支援科目		ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後		2							兼2
			キャリアデザインⅠ	1・2・3・4前・後		2							兼3
			キャリアデザインⅡ	2・3・4前		2							兼1
			キャリアデザインⅢ	2・3・4前後		2							兼1
			ビジネスプランニング	2・3・4前・後		2							兼2
			キャリアのための日本語	1・2・3・4後		2							兼2
			キャリアのための数学Ⅰ	1・2・3・4前・後		2							兼1
			キャリアのための数学Ⅱ	1・2・3・4前・後		2							兼1
			キャリアのためのマナー	2・3・4前・後		2							兼1
			キャリアのための時事問題	2・3・4前・後		2							兼1
			小計（10科目）	—	0	20	0	0	0	0	0	0	兼11

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学 共通科目	教養科目	自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前・後		2								兼1
			化学の基礎	1・2・3・4前		2								兼1
			生化学の基礎	1・2・3・4前・後		2								兼2
			物理学の基礎	1・2・3・4前後		2								兼1
			数学の基礎	1・2・3・4前		2								兼1
			統計学の基礎	1・2・3・4後		2								兼1
			生態学入門	1・2・3・4前		2								兼1
			生命科学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
			自然環境学入門	1・2・3・4後		2								兼1
			地球環境論	2・3・4前・後		2								兼1
			自然地理学	2・3・4後		2								兼1
		小計（11科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
		健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後		2								兼1
			女性の生涯と健康	1・2・3・4後		2								兼1
			保健概論	1・2・3・4前・後		2								兼1
			リハビリテーション入門	1・2・3・4前		2								兼1
			健康に生きる	1・2・3・4後		2								兼1
			女性と運動	1・2・3・4後		2								兼1
			女性のための栄養学	1・2・3・4前		2								兼1
	小計（7科目）		—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
	総合科目	女性とジェンダー科目	ジェンダー論入門	1・2・3・4後		2								兼1
			家族社会論	1・2・3・4前		2								兼1
			女性と家族	1・2・3・4前		2								兼1
			女子学	1・2・3・4前		2								兼1
			女性史	1・2・3・4前		2								兼1
			女性の歴史	1・2・3・4前		2								兼1
			女性とコミュニケーション	1・2・3・4前		2								兼1
			国際社会とジェンダー	2・3・4後		2								兼1
			女性と社会・仕事	2・3・4後		2								兼1
			女性と身体	2・3・4後		2								兼1
			小計（8科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼7
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4前		2								兼1
			アジアの文化	1・2・3・4後		2								兼1
			現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4後		2								兼1
			現代アジア事情	1・2・3・4前		2								兼1
			グローバル社会論	1・2・3・4前		2								兼1
			海外学習マネジメント	1・2・3・4後		2								兼1
			海外演習A	1・2・3・4前・後		1								兼1
			海外演習B	1・2・3・4前・後		2								兼1
			小計（8科目）	—	0	15	0	0	0	0	0	0	0	兼6
		芸術科目	造形芸術（絵画）	1・2・3・4前		2								兼1
			造形芸術（彫刻）	1・2・3・4後		2								兼1
音楽の基礎			1・2・3・4前		2								兼1	
合唱音楽			1・2・3・4後		2								兼1	
音楽鑑賞A			1・2・3・4前		2								兼1	
音楽鑑賞B			1・2・3・4後		2								兼1	
オルガン音楽（構造）			1・2・3・4前		2								兼1	
オルガン音楽（器楽）			1・2・3・4後		2								兼1	
オルガン音楽実習Ⅰ			1・2・3・4前		1								兼1	
オルガン音楽実習Ⅱ			1・2・3・4後		1								兼1	
オルガン音楽演習	1・2・3・4前			2								兼1		
日本の文化（茶道）	2・3・4前			2								兼1		
日本の文化（華道）	2・3・4後			2								兼1		
小計（11科目）	—		0	22	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後		2								兼2		
	キャリアデザインⅠ	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	キャリアデザインⅡ	2・3・4前		2								兼1		
	キャリアデザインⅢ	2・3・4前後		2								兼1		
	ビジネスプランニング	2・3・4前・後		2								兼2		
	キャリアのための日本語	1・2・3・4後		2								兼3		
	キャリアのための数学Ⅰ	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	キャリアのための数学（ベーシック）	1・2・3・4前・後		2								兼2		
	キャリアのための数学Ⅱ	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	キャリアのための数学（スタンダード）	1・2・3・4前・後		2								兼2		
	キャリアのためのマナー	2・3・4前・後		2								兼1		
	キャリアのための時事問題	2・3・4前・後		2								兼1		
	小計（10科目）	—	0	20	0	0	0	0	0	0	0	兼12		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	言語・情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2								兼3
			英語会話Ⅱ	1後	2								兼3
			英語Ⅰ	1前	2			1					兼4
			英語Ⅱ	1後	2			1					兼4
			韓国語Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼2
			韓国語Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼2
			中国語Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼2
			中国語Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼2
			マレー・インドネシア語Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1
			マレー・インドネシア語Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼1
			小計 (10科目)	—	8	12	0	0	1	0	0	0	兼12
		情報科目	情報とコンピュータⅠ	1前	1								兼4
			情報とコンピュータⅡ	1前・後	1								兼4
			コンピュータと社会	2・3・4後		2							兼1
			情報倫理とセキュリティ	2・3・4前		2							兼1
			情報メディア実習Ⅰ	2・3・4前		1							兼1
			情報メディア実習Ⅱ	2・3・4後		1							兼1
			ビジネス情報実習	2・3・4前		1							兼1
			小計 (7科目)	—	2	7	0	0	0	0	0	0	兼6
		その他科目	手話コミュニケーション	1・2・3・4前		2							兼2
			ノートテイクの方法	1・2・3・4前・後		2							兼1
			小計 (2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼3
	健康・スポーツ科目		生涯スポーツの科学	2・3・4前・後		2							兼1
			トレーニングの科学	2・3・4前		2							兼1
			健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前		1							兼2
			健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後		1							兼3
			健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前		1							兼1
			健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後		1							兼3
			小計 (6科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	兼3
	留学		認定留学等一括認定	2・3前・後		1							兼1
			小計 (1科目)	—	0	1	0	0	0	0	0	0	兼1
	インターンシップ		インターンシップ実習Ⅰ	3前・後			1						兼1
			インターンシップ実習Ⅱ	3前・後			2						兼1
			小計 (2科目)	—	0	0	3	0	0	0	0	0	兼1
	ボランティア		ボランティア活動Ⅰ	1・2・3・4前・後			1						兼1
			ボランティア活動Ⅱ	1・2・3・4前・後			2						兼1
			小計 (2科目)	—	0	0	3	0	0	0	0	0	兼1
専門科目	演習科目		基礎セミナーⅠ	1前	2			2	2	1			
			基礎セミナーⅡ	1後	2			2	2	1			
			研究セミナーⅠ	3前	2			3	4	2			
			研究セミナーⅡ	3後	2			3	4	2			
			卒業研究Ⅰ	4前	2			3	4	2			
			卒業研究Ⅱ	4後	2			3	4	2			
			小計 (6科目)	—	12	0	0	4	4	2	0	0	兼0
	e-pro科目	英語コア科目	English Production and Fluency AⅠ	1前	2					1			兼3
			English Production and Fluency AⅡ	1後	2					1			兼3
			English Production and Fluency AⅢ	2前	2								兼4
			English Production and Fluency AⅣ	2後	2								兼4
			English Production and Fluency BⅠ	1前	2				1				兼3
			English Production and Fluency BⅡ	1後	2				1				兼3
			English Production and Fluency BⅢ	2前	2			1					兼4
			English Production and Fluency BⅣ	2後	2			1					兼4
			English Production and Fluency CⅠ	2前	2								兼4
			English Production and Fluency CⅡ	2後	2								兼4
			English Reading and ListeningⅠ	2前	2			1	1				兼5
			English Reading and ListeningⅡ	2後	2			1	1				兼5
			English to GoⅠ	1前	2				1				兼4
			English to GoⅡ	1後	2				1				兼4
			English to GoⅢ	2前	2					1			兼4
			English to GoⅣ	2後	2					1			兼4
			Speaking WorkshopⅠ	3前	2								兼1
			Speaking WorkshopⅡ	3後	2								兼1
			Speaking WorkshopⅢ	4前		2							兼1
			Speaking WorkshopⅣ	4後		2							兼1
			Advanced WritingⅠ	3・4前		2							兼2
			Advanced WritingⅡ	3・4後		2							兼2
			Advanced English ProjectⅠ	2前		2			1				
			Advanced English ProjectⅡ	2後		2			1				
			英語基礎Ⅰ	1・2前		2		1	1				
			英語基礎Ⅱ	1・2後		2		1	1				
			英語基礎Ⅲ	2前		2		1		1			
			英語基礎Ⅳ	2後		2		1		1			
			英語基礎Ⅴ	3前		2			2				
			英語基礎Ⅵ	3後		2			2				
			英語基礎Ⅶ	4前		2			2				
			Reading WorkshopⅠ	3・4前		2		2					兼1
			Reading WorkshopⅡ	3・4後		2		2					兼1
			小計 (33科目)	—	36	30	0	3	4	2	0	0	兼28
	科学習スキル		英語チュータリングⅠ	1前・後	1			1	1	1			
			英語チュータリングⅡ	1後	1			1	1	1			
			小計 (2科目)	—	2	0	0	1	1	1	0	0	兼0
	選択科目		入門TOEIC演習A	1・2前		2							兼3
			入門TOEIC演習B	1・2後		2							兼3
			初級TOEIC演習A	1・2前		2							兼2
			初級TOEIC演習B	1・2後		2							兼2
			中級TOEIC演習A	2・3前		2							兼1
			中級TOEIC演習B	2・3後		2							兼1
			上級TOEIC演習A	2・3・4前		2							兼1
			上級TOEIC演習B	2・3・4後		2							兼1
			小計 (8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼4

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
全学共通科目	言語・ 情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2									兼7	
			英語会話Ⅱ	1後	2									兼7	
			英語Ⅰ	1前	2				1					兼5	
			英語Ⅱ	1後	2				1					兼5	
			韓国語Ⅰ	1・2・3・4前		2								兼2	
			韓国語Ⅱ	1・2・3・4後		2								兼2	
			中国語Ⅰ	1・2・3・4前		2								兼2	
			中国語Ⅱ	1・2・3・4後		2								兼2	
			マレー・インドネシア語Ⅰ	1・2・3・4前		2								兼2	
			マレー・インドネシア語Ⅱ	1・2・3・4後		2								兼2	
		小計（10科目）	－	8	12	0	0	1	0	0	0	0	兼18		
		情報科目	情報とコンピュータⅠ	1前	1									兼4	
			情報とコンピュータⅡ	1前・後	1									兼4	
			コンピュータと社会	2・3・4後		2								兼1	
			情報倫理とセキュリティ	2・3・4前		2								兼1	
			情報メディア実習Ⅰ	2・3・4前		1								兼1	
			情報メディア実習Ⅱ	2・3・4後		1								兼1	
			ビジネス情報実習	2・3・4前		1								兼1	
			小計（7科目）	－	2	7	0	0	0	0	0	0	0	兼6	
	その他科目	手話コミュニケーション	1・2・3・4前		2								兼2		
		ノートテイクの方法	1・2・3・4前		2								兼1		
	小計（2科目）			－	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
	健康・ スポーツ 科目		生涯スポーツの科学	2・3・4前・後		2								兼1	
			トレーニングの科学	2・3・4前		2								兼1	
			健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前		1								兼3	
			健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後		1								兼3	
			健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前		1								兼2	
			健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後		1								兼3	
			小計（6科目）	－	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
		留学	認定留学等一括認定	2・3前・後		1								兼1	
			小計（1科目）	－	0	1	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
		インター ンシップ	インターンシップ実習Ⅰ	3前・後			1							兼1	
			インターンシップ実習Ⅱ	3前・後			2							兼1	
			小計（2科目）	－	0	0	3	0	0	0	0	0	0	兼1	
ボラン ティア		ボランティア活動Ⅰ	1・2・3・4前・後			1							兼1		
		ボランティア活動Ⅱ	1・2・3・4前・後			2							兼1		
		小計（2科目）	－	0	0	3	0	0	0	0	0	0	兼1		
専門科目	演習科目		基礎セミナーⅠ	1前	2			3	2						
			基礎セミナーⅡ	1後	2			3	2						
			研究セミナーⅠ	3前	2			3	4	2					
			研究セミナーⅡ	3後	2			3	4	2					
			卒業研究Ⅰ	4前	2			3	4	2					
			卒業研究Ⅱ	4後	2			3	4	2					
			小計（6科目）	－	12	0	0	4	4	2	0	0	0	兼0	
	e-pro科目	英語コ ア科目	English Production and Fluency AⅠ	1前	2						1				兼6
			English Production and Fluency AⅡ	1後	2						1				兼6
			English Production and Fluency AⅢ	2前	2										兼4
			English Production and Fluency AⅣ	2後	2										兼4
			English Production and Fluency BⅠ	1前	2					1					兼5
			English Production and Fluency BⅡ	1後	2					1					兼5
			English Production and Fluency BⅢ	2前	2			1							兼4
			English Production and Fluency BⅣ	2後	2			1							兼4
			English Production and Fluency CⅠ	2前	2										兼4
			English Production and Fluency CⅡ	2後	2										兼4
			English Reading and ListeningⅠ	2前	2			1	1						兼5
			English Reading and ListeningⅡ	2後	2			1	1						兼5
			English to GoⅠ	1前	2					2					兼4
			English to GoⅡ	1後	2					2					兼4
			English to GoⅢ	2前	2						1				兼4
			English to GoⅣ	2後	2						1				兼4
			Speaking WorkshopⅠ	3前	2										兼1
			Speaking WorkshopⅡ	3後	2										兼1
			Speaking WorkshopⅢ	4前		2									兼1
			Speaking WorkshopⅣ	4後		2									兼1
			Advanced WritingⅠ	3・4前		2									兼2
			Advanced WritingⅡ	3・4後		2									兼2
			Advanced English ProjectⅠ	2前		2				1					
			Advanced English ProjectⅡ	2後		2				1					
			英語基礎Ⅰ	1・2前		2				1					兼1
			英語基礎Ⅱ	1・2後		2				1					兼1
			英語基礎Ⅲ	2前		2			1		1				
英語基礎Ⅳ			2後		2			1		1					
英語基礎Ⅴ			3前		2					2					
英語基礎Ⅵ			3後		2					2					
英語基礎Ⅶ			4前		2					2					
Reading WorkshopⅠ			3・4前		2			2						兼1	
Reading WorkshopⅡ			3・4後		2			2						兼1	
小計（33科目）			－	36	30	0	3	4	2	0	0	0	兼27		
科学 目 ス カ ル		英語チュータリングⅠ	1前	1			1	1	1						
		英語チュータリングⅡ	1後	1			1	1	1						
小計（2科目）			－	2	0	0	1	1	1	0	0	0	兼0		
選択 科目		入門TOEIC演習A	1・2前		2								兼3		
		入門TOEIC演習B	1・2後		2			1					兼3		
		初級TOEIC演習A	1・2前		2			1					兼1		
		初級TOEIC演習B	1・2後		2			1					兼1		
		中級TOEIC演習A	2・3前		2								兼1		
		中級TOEIC演習B	2・3後		2								兼1		
		上級TOEIC演習A	2・3・4前		2								兼1		
		上級TOEIC演習B	2・3・4後		2								兼1		
小計（8科目）			－	0	16	0	1	0	0	0	0	0	兼3		

科目区分			授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	World English Culture 科目	入門科目	English in the World	1前	2			1					兼1
			英語圏文化入門	1・2前・後	2					1			
			英語圏文学入門	1・2前・後	2			1					
			英語研究入門	1・2前・後	2			1					
			Introduction to English for Young Learners	1・2前・後	2								
		研究科目	小計（5科目）		2	8	0	2	1	1	0	0	兼1
			英語圏の現在AⅠ	3・4前		2			1				
			英語圏の現在AⅡ	3・4後		2			1				
			英語圏の現在BⅠ	3・4前		2		1					
			英語圏の現在BⅡ	3・4後		2		1					
			文学へのアプローチAⅠ	3・4前		2			1				
			文学へのアプローチAⅡ	3・4後		2			1				
			文学へのアプローチBⅠ	3・4前		2		1					
			文学へのアプローチBⅡ	3・4後		2		1					
			英語圏のメディアとアートⅠ	3・4前		2				1			
			英語圏のメディアとアートⅡ	3・4後		2				1			
			ことばと文化Ⅰ	3・4前		2			1				
			ことばと文化Ⅱ	3・4後		2			1				
			日本語の表現・英語の表現Ⅰ	3・4前		2		1					
			日本語の表現・英語の表現Ⅱ	3・4後		2		1					
			異文化理解と英語教育Ⅰ	3・4前		2			1				
			異文化理解と英語教育Ⅱ	3・4後		2			1				
			外国語習得研究Ⅰ	3・4前		2				1			
			外国語習得研究Ⅱ	3・4後		2				1			
			英語文化プロダクション研究Ⅰ	2・3・4前		2		1					
			英語文化プロダクション研究Ⅱ	2・3・4後		2		1					
			小計（20科目）	—	0	40	0	3	4	2	0	0	兼0
		選択科目	英語文化プロダクション演習A	2・3・4前		2		1					
			英語文化プロダクション演習B	2・3・4前		2				1			
			英語文化プロダクション演習C	2・3・4前		2				1			
			小計（3科目）	—	0	6	0	1	0	1	0	0	兼0
	Professional and Career 科目	選択科目	グローバルキャリア入門	1・2前・後		2							兼1
			グローバルビジネスと文化Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
			グローバルビジネスと文化Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
			グローバルビジネス研究Ⅰ	3・4前		2							兼1
			グローバルビジネス研究Ⅱ	3・4後		2							兼1
			グローバルビジネス演習Ⅰ	3・4前		2							兼1
			グローバルビジネス演習Ⅱ	3・4後		2							兼1
			貿易実務基礎	1・2・3後		2							兼1
			ビジネスコミュニケーション	1・2前・後		2							兼2
			小計（10科目）										
	Professional and Career 科目	選択科目	ツーリズムの英語	2・3・4前		2							兼1
			貿易実務の英語	2・3・4前		2							兼1
			エアラインの英語	2・3・4後		2							兼2
			エアラインサービス入門	2・3前・後		2							兼1
			エアラインビジネス入門	2・3前・後		2							兼1
			ホスピタリティスキルズⅠ	2・3・4前・後		2							兼1
			ホスピタリティスキルズⅡ	3・4前・後		2							兼1
			エアライン研究Ⅰ	3・4前		2							兼1
			エアライン研究Ⅱ	3・4後		2							兼1
			エアライン演習	4前		2							兼1
			児童英語教育法Ⅰ	2・3前		2			1				兼1
			児童英語教育法Ⅱ	2・3後		2			1				
			児童英語教育演習Ⅰ	3・4前		2							兼1
			児童英語教育演習Ⅱ	3・4後		2							
			児童英語教育演習Ⅲ	4前		2			1				兼1
			児童英語教育演習Ⅳ	4後		2			1				
			English for Teaching Young Learners	2・3前・後		2							兼1
			留学事前研修	1・2前・後		1		1					
			留学事後研修	2後・3前・後		1		1					
			海外インターンシップ実習	2・3・4前		1		1					
			小計（29科目）	—	0	55	0	1	1	0	0	0	兼12
	資格科目	教職に関する科目	教職論（中高・養・栄）	1・2後		2							兼1
			教育原理・教育課程論Ⅱ（中高・養・栄）	2前		2							兼1
			教育制度論（中高・養・栄）	2前		2							兼1
			英語科教育法Ⅰ	2前		2							兼1
			英語科教育法Ⅱ	2後		2							兼1
			英語科教育法Ⅲ	3前		2			1				
			英語科教育法Ⅳ	3後		2			1				
			道徳教育の指導法（中高・養・栄）	2後		2							兼1
			特別活動の指導法（中高・養・栄）	2前		2							兼1
			教育方法論・総合的な学習の時間の指導法（中高・養・栄）	2後		2							兼1
			生徒・進路指導論（中等）	3後		2							兼1
			教育相談（中高・養・栄）	3前		2							兼1
			教育実習Ⅰ（中高）	3通		1							兼1
			教育実習Ⅱ（中高）	4通		4							兼1
			教職実践演習（中・高）	4後		2							兼1
			介護等体験	3通		1							兼1
			小計（16科目）	—	0	32	0	0	1	0	0	0	兼9

科目区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	World English Culture 科目	入門科目	English in the World	1前	2			1					
			英語圏文化入門	1・2後		2				1			
			英語圏文学入門	1・2後		2		1					
			英語研究入門	1・2後		2			1				
			Introduction to English for Young Learners	1・2後		2			1				
		小計（5科目）		2	8	0	2	2	1	0	0	兼0	
		研究科目	英語圏の現在AⅠ	3・4前		2			1				
			英語圏の現在AⅡ	3・4後		2			1				
			英語圏の現在BⅠ	3・4前		2		1					
			英語圏の現在BⅡ	3・4後		2		1					
			文学へのアプローチAⅠ	3・4前		2			1				
			文学へのアプローチAⅡ	3・4後		2			1				
			文学へのアプローチBⅠ	3・4前		2		1					
			文学へのアプローチBⅡ	3・4後		2		1					
			英語圏のメディアとアートⅠ	3・4前		2				1			
			英語圏のメディアとアートⅡ	3・4後		2				1			
			ことばと文化Ⅰ	3・4前		2			1				
			ことばと文化Ⅱ	3・4後		2			1				
			日本語の表現・英語の表現Ⅰ	3・4前		2		1					
			日本語の表現・英語の表現Ⅱ	3・4後		2		1					
			異文化理解と英語教育Ⅰ	3・4前		2			1				
			異文化理解と英語教育Ⅱ	3・4後		2			1				
			外国語習得研究Ⅰ	3・4前		2				1			
			外国語習得研究Ⅱ	3・4後		2				1			
			英語文化プロダクション研究Ⅰ	2・3・4前		2		1					
			英語文化プロダクション研究Ⅱ	2・3・4後		2		1					
			小計（20科目）	－	0	40	0	3	4	2	0	0	兼0
			選択科目	英語文化プロダクション演習A	2・3・4前		2		1				
		英語文化プロダクション演習B		2・3・4前		2				1			
		英語文化プロダクション演習C		2・3・4前		2				1			
		小計（3科目）		－	0	6	0	1	0	1	0	0	兼0
	Professional and Career 科目	選択科目	グローバルキャリア入門	1・2後		2		1					
			グローバルビジネスと文化Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
			グローバルビジネスと文化Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
			グローバルビジネス研究Ⅰ	3・4前		2							兼1
			グローバルビジネス研究Ⅱ	3・4後		2							兼1
			グローバルビジネス演習Ⅰ	3・4前		2							兼1
			グローバルビジネス演習Ⅱ	3・4後		2							兼1
			貿易実務基礎	1・2・3後		2							兼1
		ビジネスコミュニケーション	1・2後		2		1					兼2	
		選択科目	ツーリズムの英語	2・3・4前		2							兼1
			貿易実務の英語	2・3・4前		2							兼1
			エアラインの英語	2・3・4後		2							兼2
エアラインサービス入門			2・3前・後		2							兼1	
エアラインビジネス入門			2・3前・後		2							兼1	
ホスピタリティスキルズⅠ			2・3・4前・後		2							兼1	
ホスピタリティスキルズⅡ			3・4前・後		2							兼1	
エアライン研究Ⅰ			3・4前		2							兼1	
エアライン研究Ⅱ			3・4後		2							兼1	
エアライン演習			4前		2							兼1	
児童英語教育法Ⅰ			2・3前		2			1					
児童英語教育法Ⅱ			2・3後		2			1					
児童英語教育演習Ⅰ			3・4前		2							兼1	
児童英語教育演習Ⅱ			2・3後		2							兼1	
児童英語教育演習Ⅲ			4前		2			1					
児童英語教育演習Ⅳ			4後		2			1					
English for Teaching Young Learners			2・3前・後		2							兼1	
留学事前研修			1・2前・後		1		1						
留学事後研修	2後・3前・後			1		1							
海外インターンシップ実習	2・3・4前		1		1								
小計（29科目）	－	0	55	0	2	1	0	0	0	兼12			
資格科目	教職に関する科目	教職論（中高・養・栄）	1・2後		2							兼1	
		教育原理・教育課程論Ⅱ（中高・養・栄）	2前		2							兼1	
		教育制度論（中高・養・栄）	2前		2							兼1	
		英語科教育法Ⅰ	2前		2							兼1	
		英語科教育法Ⅱ	2後		2							兼1	
		英語科教育法Ⅲ	3前		2			1					
		英語科教育法Ⅳ	3後		2			1					
		道徳教育の指導法（中高・養・栄）	2後		2							兼1	
		特別活動の指導法（中高・養・栄）	2前		2							兼1	
		教育方法論・総合的な学習の時間の指導法（中高・養・栄）	2後		2							兼1	
		生徒・進路指導論（中等）	3後		2							兼1	
		教育相談（中高・養・栄）	3前		2							兼1	
		教育実習Ⅰ（中高）	3通		1							兼1	
		教育実習Ⅱ（中高）	4通		4							兼1	
		教職実践演習（中・高）	4後		2							兼1	
		介護等体験	3通		1							兼1	
		小計（16科目）	－	0	32	0	0	1	0	0	0	兼9	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
資格科目	司書・学芸員に関する科目	図書館概論	2前		2							兼1
		図書館制度・経営論	3前		2							兼1
		図書館情報技術論	3後		2							兼1
		図書館サービス概論	3後		2							兼1
		情報サービス論	3前		2							兼1
		児童サービス論	3前		2							兼1
		情報サービス演習Ⅰ	3前		1							兼1
		情報サービス演習Ⅱ	3前・後		1							兼1
		図書館情報資源概論	2後		2							兼1
		情報資源組織論	3前		2							兼1
		情報資源組織演習Ⅰ	3後		1							兼1
		情報資源組織演習Ⅱ	3前・後		1							兼1
		図書館基礎特論	2後		2							兼1
		図書館サービス特論	3前		2							兼1
		図書館情報資源特論	3前		2							兼1
		図書館施設論	3後		2							兼1
		図書・図書館史	2前		2							兼1
		博物館概論	2前		2							兼1
		博物館資料論	2後		2							兼1
		博物館経営論	3前		2							兼1
		博物館実習	4通		3							兼1
		博物館情報・メディア論	2後		2							兼1
		博物館教育論	2前		2							兼1
		博物館資料保存論	3後		2							兼1
		博物館展示論	3通		2							兼1
		小計（25科目）	－	0	47	0	0	0	0	0	0	兼9
	英語・英語 ライティング ライティング	レクリエーション実習	3・4通		1							兼1
		小計（1科目）	－	0	1	0	0	0	0	0	0	兼1
合計（275科目）			－	62	456	6	4	4	3	0	0	兼137
卒業要件及び履修方法												
全学共通科目30単位以上（基礎科目2単位以上、教養科目10単位以上、総合科目8単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上）、自学科専攻科目から68単位以上（演習科目12単位、e-pro科目から42単位以上、World English Culture科目から14単位以上）、自由選択科目（全ての科目区分から自由選択）26単位以上の合計124単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））												

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
資格科目	司書・学芸員に関する科目	図書館概論	2前		2								兼1
		図書館制度・経営論	3前		2								兼1
		図書館情報技術論	3後		2								兼1
		図書館サービス概論	3後		2								兼1
		情報サービス論	3前		2								兼1
		児童サービス論	3前		2								兼1
		情報サービス演習Ⅰ	3前		1								兼1
		情報サービス演習Ⅱ	3前・後		1								兼1
		図書館情報資源概論	2後		2								兼1
		情報資源組織論	3前		2								兼1
		情報資源組織演習Ⅰ	3後		1								兼1
		情報資源組織演習Ⅱ	3前・後		1								兼1
		図書館基礎特論	2後		2								兼1
		図書館サービス特論	3前		2								兼1
		図書館情報資源特論	3前		2								兼1
		図書館施設論	3後		2								兼1
		図書・図書館史	2前		2								兼1
		博物館概論	2前		2								兼1
		博物館資料論	2後		2								兼1
		博物館経営論	3前		2								兼1
		博物館実習	4通		3								兼1
		博物館情報・メディア論	2後		2								兼1
		博物館教育論	2前		2								兼1
		博物館資料保存論	3後		2								兼1
		博物館展示論	3通		2								兼1
			小計（25科目）	－	0	47	0	0	0	0	0	0	0
	外国語・英語・英語・英語	レクリエーション実習	3・4通		1								兼1
		小計（1科目）	－	0	1	0	0	0	0	0	0	0	兼1
合計（273科目）			－	62	456	6	5	5	2	0	0	兼148	
卒業要件及び履修方法													
全学共通科目30単位以上（基礎科目2単位以上、教養科目10単位以上、総合科目8単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上）、自学科専攻科目から68単位以上（演習科目12単位、e-pro科目から42単位以上、World English Culture科目から14単位以上）、自由選択科目（全ての科目区分から自由選択）26単位以上の合計124単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））													

- （注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。
 - ・ （2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和２年度】
全学共通科目について教育内容や教育効果を検討し、カリキュラム改正を行った。
【全学共通科目/新設した科目】
・「リーダーシップ開発Ⅰ」1・2・3・4前/選択2単位/兼1を新設。
・「リーダーシップ開発Ⅱ」1・2・3・4後/選択2単位/兼1を新設。
・「女性のための栄養学」1・2・3・4前/選択2単位/兼1を新設。
【全学共通科目/科目統合に伴い、廃止または新設した。科目】
・「大学を知るＡ」「大学を知るＢ」（各1単位）を廃止統合し「大学を知る」1前/選択2単位/兼1を新設。
・「文学入門」「日本文学史概説」を廃止統合し、「日本古典文学入門」1・2・3・4前/選択2単位/兼1 および「日本近代文学入門」1・2・3・4後/選択2単位/兼1に分割し新設。
・「日本文化史Ａ」「日本文化史Ｂ」を廃止統合し「日本文化史」1・2・3・4前・後/選択2単位/兼1を新設。
・「心理学概論Ａ」「心理学概論Ｂ」を廃止統合し「心理学概論」1・2・3・4前・後/選択2単位/兼3を新設。
・「法学概論Ａ」「法学概論Ｂ」を廃止統合し、「法学概論」1・2・3・4前/選択2単位/兼1を新設。
・「オルガン音楽実習Ⅰ」「オルガン音楽実習Ⅱ」を統合および授業形態を変更し「オルガン音楽演習」1・2・3・4前/選択2単位/兼1を新設。
【全学共通科目/科目名を変更した科目】
・「生活環境学概論」を「環境にやさしい暮らし」へ科目名変更。
・「家族社会論」を「女性と家族」へ科目名変更。
・「女性史」を「女性の歴史」へ科目名変更。
・「キャリアのための数学Ⅰ」を「キャリアのための数学（ベーシック）」へ科目名変更。
・「キャリアのための数学Ⅱ」を「キャリアのための数学（スタンダード）」へ科目名変更。
【全学共通科目/教員配置を変更した科目】
・学生の履修動向に鑑み、「アカデミックスキルズ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
・担当教員昇任のため「言語学入門」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
・担当教員昇任のため「社会言語学入門」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「生化学の基礎」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・カリキュラム調整のため「キャリアデザインⅠ」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「キャリアのための日本語」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
・学生の履修動向に鑑み「キャリアのための数学（ベーシック）」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・学生の履修動向に鑑み「キャリアのための数学（スタンダード）」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「健康・スポーツ科学実習Ａ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「健康・スポーツ科学実習Ｃ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・教育効果を高めるため「英語会話Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任7」に変更。
・教育効果を高めるため「英語会話Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任7」に変更。
・教育効果を高めるため「英語Ⅰ」の教員配置を「准教授1、兼任・兼任4」から「准教授1、兼任・兼任5」に変更。
・教育効果を高めるため「英語Ⅱ」の教員配置を「准教授1、兼任・兼任4」から「准教授1、兼任・兼任5」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「マレー・インドネシア語Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
・学生の履修動向に鑑み、「マレー・インドネシア語Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
【全学共通科目/配当年次を変更した科目】
・学生の履修動向に鑑み「生化学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前後」へ変更。
・カリキュラム調整のため「自然環境学入門」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
・カリキュラム調整のため「ヨーロッパの文化」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・カリキュラム調整のため「アジアの文化」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
・カリキュラム調整のため「現代ヨーロッパ事情」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
・カリキュラム調整のため「グローバル社会論」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み「海外学習マネジメント」の配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み「ノートテイクの方法」の配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3・4前」へ変更。
【専門科目/教員配置を変更した科目】
・教育内容の充実を図るため「基礎セミナーⅠ」の教員等配置を「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、講師0」に変更。
・教育内容の充実を図るため「基礎セミナーⅡ」の教員等配置を「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、講師0」に変更。
・教育効果を高めるため「English Production and Fluency AⅠ」の教員の配置を「講師1、兼任・兼任3」から「講師1、兼任・兼任6」に変更。
・教育効果を高めるため「English Production and Fluency AⅡ」の教員の配置を「講師1、兼任・兼任3」から「講師1、兼任・兼任6」に変更。
・教育効果を高めるため「English Production and Fluency BⅠ」の教員の配置を「講師1、兼任・兼任3」から「講師1」「兼任・兼任5」に変更。
・教育効果を高めるため「English Production and Fluency BⅡ」の教員の配置を「講師1、兼任・兼任3」から「講師1」「兼任・兼任5」に変更。
・教育効果を高めるため「English to GoⅠ」の教員配置を「准教授1、兼任・兼任4」から「准教授2、兼任・兼任4」に変更。
・教育効果を高めるため「English to GoⅡ」の教員配置を「准教授1、兼任・兼任4」から「准教授2、兼任・兼任4」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「英語基礎Ⅰ」の教員配置尾を「教授1、准教授1」から「准教授1、兼任・兼任1」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「英語基礎Ⅱ」の教員配置尾を「教授1、准教授1」から「准教授1、兼任・兼任1」に変更。
・教育効果を高めるため「入門TOEIC演習B」の教員配置を「兼任・兼任3」から「教授1、兼任・兼任3」に変更。
・教育効果を高めるため「初級TOEIC演習A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
・教育効果を高めるため「初級TOEIC演習B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
【専門科目/配当年次を変更した科目】
・カリキュラムの見直しのため「英語チュータリングⅠ」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「英語圏文化入門」の配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「英語圏文学入門」の配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「英語研究入門」の配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。
・カリキュラムの見直しのため「Introduction to English for Young Learners」の配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。
【専門科目/教員配置・配当年次を変更した科目】
・教育内容の充実のため「グローバルキャリア入門」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」、配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。
・教育内容の充実のため「ビジネスコミュニケーション」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任2」、配当年次を「1.2前・後」から「1.2後」に変更。

- (注、
- 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
33 科目	238 科目	4 科目	275 科目	33 科目 []	236 科目 [Δ2]	4 科目 []	273 科目 [Δ2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	大学を知るA	1	1	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
2	大学を知るB	1	1. 2	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
3	文学入門	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
4	日本文学史概説	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
5	日本文化史A	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
6	日本文化史B	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
7	心理学概論A	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
8	心理学概論B	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
9	法学概論A	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
10	法学概論B	2	1. 2. 3. 4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学共通科目のカリキュラム改正を行ったことによる廃止科目であり、教育内容や教育効果について検討した結果であるため影響は及ばない。学生に対しては、学生要覧を配布し周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{10}{275} = \boxed{3.63} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	49,284㎡	0㎡	0㎡	49,284㎡				
	運動場用地	28,839㎡	0㎡	0㎡	28,839㎡				
	小 計	78,123㎡	0㎡	0㎡	78,123㎡				
	そ の 他	9,250㎡	0㎡	0㎡	9,250㎡				
	合 計	87,373㎡	0㎡	0㎡	87,373㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		54,877㎡ (54,877㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	54,877㎡ (54,877㎡)				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		57室	33室	71室	6室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 1人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		国際学部 国際英語学科			15 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の共用分 図書 499,976〔183,214〕 506,852〔183,612〕 雑誌 2,271〔1,055〕 5,676〔1,105〕 電子ジャーナル 21,711〔20,309〕 22,287〔20,779〕
	国際学部	31,782〔14,179〕 26,665〔14,366〕 (31,782〔14,179〕) -(25,445〔14,146〕)	60〔38〕 55〔35〕 (60〔38〕) -(51〔30〕)	20,071〔20,004〕 21,720〔20,320〕 (20,071〔20,004〕) -(21,711〔20,309〕)	13,280 13,500 (13,280) -(12,556)	974 700 (974) -(658)	0 (0)	学部の図書・学術雑誌 貴重書の追加購入及び、購入内容 変更の為(2) 大学所有の視聴覚資料購入の為 (2)	
	計	31,782〔14,179〕 26,665〔14,366〕 (31,782〔14,179〕) -(25,445〔14,146〕)	60〔38〕 55〔35〕 (60〔38〕) -(51〔30〕)	20,071〔20,004〕 21,720〔20,320〕 (20,071〔20,004〕) -(21,711〔20,309〕)	13,280 13,500 (13,280) -(12,556)	974 700 (974) -(658)	0 (0)	学部の機械・器具追加購入の為 (2)	
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		6,176㎡		450席		770,000冊			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		1,934㎡		テニスコート2面 アーチェリー場		和弓場 ゴルフ練習場			
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費：貴重書の追加購入等(2) 設備購入費：PCの台数の増設等(2)
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	3,218千円 3,178千円	3,450千円	6,300千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	99,635千円 65,000千円	10,326千円	40,425千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,360千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	--千円	--千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称											備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文科学総合研究科										兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号	
言語・文学専攻 博士前期課程	2	9	—	18	修士 (文学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
言語・文学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (文学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士前期課程	2	13	—	26	修士 (人間科学)	0.57	0.53	—	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (人間科学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士前期課程	2	9	—	18	修士 (人間科学)	0.22	0.22	—	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (人間科学)	0.22	0.00	—	平成17年度	同上	
看護学研究科											
看護学専攻 博士前期課程	2	5	—	10	修士 (看護学)	0.40	0.60	—	平成24年度	同上	
看護学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (看護学)	1.22	1.00	—	平成30年度	同上	
医療栄養学部						0.97	0.95	—			学部の設置（届出）
医療栄養学科	4	80	—	240	学士 (医療栄養学)	0.97	0.95	—	平成30年度	同上	
文学部						1.16	1.08	—			
日本語日本文学科	4	80	—	320	学士 (日本語日本文化)	1.12	1.01	—	昭和39年度	同上	
メディア表現学科	4	70	—	280	学士 (メディア表現学)	1.20	1.15	—	平成18年度	同上	
国際学部						1.07	1.07	—			
国際英語学科	4	110	—	110	学士 (国際英語)	1.05	1.05	—	昭和39年度	同上	
多文化コミュニケーション学科	4	80	—	80	学士 (学術)	1.10	1.10	—	平成13年度	同上	
人間科学部						1.15	1.05	—			
心理学科	4	90	—	360	学士 (心理学)	1.16	1.04	—	平成13年度	同上	
総合子ども学科	4	150	—	570	学士 (教育学)	1.09	1.02	—	平成18年度	同上	大学院を除く
文化社会学科	4	80	—	320	学士 (社会学)	1.22	1.10	—	平成13年度	同上	
生活環境学科	4	80	—	320	学士 (生活環境学)	1.20	1.08	—	平成13年度	同上	
看護リハビリテーション学部						1.06	1.06				
看護学科	4	100	—	400	学士 (看護学)	1.07	1.05	—	平成19年度	同上	
理学療法学科	4	60	—	240	学士 (理学療法学)	1.03	1.08	—	平成19年度	同上	
大学全体	4	980	—	3,240	—	1.13	1.05	—	—	—	

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
（専攻科及び別科を除く）。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

＜国際学部 国際英語学科＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	梅原 大輔 (56) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語基礎Ⅲ 英語基礎Ⅳ English in the World 日本語の表現・英語の表現Ⅰ 日本語の表現・英語の表現Ⅱ 留学事前研修 留学事後研修 海外インターンシップ実習
専	教授	谷川 冬二 (63) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ Reading WorkshopⅠ Reading WorkshopⅡ 英語圏文学入門 文学へのアプローチⅡⅠ 文学へのアプローチⅡⅡ 英語文化プロダクション研究Ⅰ 英語文化プロダクション研究Ⅱ English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ
専	教授	Stephan Hamilton Brown (62) ＜令和2年4月＞ Master of Arts（米国）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Production and FluencyⅡⅢ English Production and FluencyⅡⅣ Reading WorkshopⅠ Reading WorkshopⅡ 英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ 英語圏の現在ⅡⅠ 英語圏の現在ⅡⅡ 英語文化プロダクション演習Ⅰ
専	教授	林 礼子 (69) ＜令和2年4月＞ Doctor of Philosophy（米国）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ
専	准教授	Ann Mayeda (59) ＜令和2年4月＞ Master of Arts（米国）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ Advanced English ProjectⅠ Advanced English ProjectⅡ 英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語圏の現在ⅠⅠ 英語圏の現在ⅠⅡ 児童英語教育法Ⅰ 児童英語教育法Ⅱ 児童英語教育演習Ⅲ 児童英語教育演習Ⅳ

【令和2年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	梅原 大輔 (56) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語基礎Ⅲ 英語基礎Ⅳ English in the World 日本語の表現・英語の表現Ⅰ 日本語の表現・英語の表現Ⅱ 留学事前研修 留学事後研修 海外インターンシップ実習
専	教授	谷川 冬二 (63) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ Reading WorkshopⅠ Reading WorkshopⅡ 英語圏文学入門 文学へのアプローチⅡⅠ 文学へのアプローチⅡⅡ 英語文化プロダクション研究Ⅰ 英語文化プロダクション研究Ⅱ English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ
専	教授	Stephan Hamilton Brown (62) ＜令和2年4月＞ Master of Arts（米国）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Production and FluencyⅡⅢ English Production and FluencyⅡⅣ Reading WorkshopⅠ Reading WorkshopⅡ 英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ 英語圏の現在ⅡⅠ 英語圏の現在ⅡⅡ 英語文化プロダクション演習Ⅰ
専	教授	林 礼子 (69) ＜令和2年4月＞ Doctor of Philosophy（米国）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ
専	教授	森本 真理 (61) ＜令和2年4月＞ 会計修士（専門職）
		グローバルキャリア入門 ビジネスコミュニケーション 入門TOEIC演習Ⅱ 初級TOEIC演習Ⅰ 初級TOEIC演習Ⅱ
専	准教授	Ann Mayeda (59) ＜令和2年4月＞ Master of Arts（米国）
		Introduction to English for Young Learners 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ Advanced English ProjectⅠ Advanced English ProjectⅡ 英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語圏の現在ⅠⅠ 英語圏の現在ⅠⅡ 児童英語教育法Ⅰ 児童英語教育法Ⅱ 児童英語教育演習Ⅲ 児童英語教育演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ウォント 盛 香織 (48) ＜令和 2 年 4 月＞ Doctor of Philosophy（米国）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ 英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ 文学へのアプローチⅠ 文学へのアプローチⅡ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
専	准教授	月足 亜由美 (50) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Production and Fluency BⅠ English Production and Fluency BⅡ 英語基礎Ⅴ 英語基礎Ⅵ 英語基礎Ⅶ 英語研究入門 ことばと文化Ⅰ ことばと文化Ⅱ
専	准教授	米崎 里 (48) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（学校教育学）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English to GoⅠ English to GoⅡ 英語基礎Ⅴ 英語基礎Ⅵ 英語基礎Ⅶ 英語基礎Ⅷ 異文化理解と英語教育Ⅰ 異文化理解と英語教育Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ
専	講師	田中 幹大 (43) ＜令和 2 年 4 月＞ Ph. D. in Psychology（英国）
		言語学入門 社会言語学入門 基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English to GoⅢ English to GoⅣ 英語基礎Ⅲ 英語基礎Ⅳ 外国語習得研究Ⅰ 外国語習得研究Ⅱ
専	講師	Andrew Eglinton (42) ＜令和 2 年 4 月＞ Master of Arts（英国）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Production and Fluency AⅠ English Production and Fluency AⅡ 英語圏文化入門 英語圏のメディアとアートⅠ 英語圏のメディアとアートⅡ 英語文化プロダクション演習B 英語文化プロダクション演習C
専	講師	山下 尚子 (43) ＜令和 2 年 4 月＞ 修士（外国語教育学）
		英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ
兼任	教授	森 由紀 (64) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（生活環境学）
		大学を知るA 大学を知るB 認定留学等一括認定 インターンシップ実習Ⅰ インターンシップ実習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 海外演習A 海外演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ウォント 盛 香織 (48) ＜令和 2 年 4 月＞ Doctor of Philosophy（米国）
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ 英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ 文学へのアプローチⅠ 文学へのアプローチⅡ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
専	准教授	月足 亜由美 (50) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		基礎セミナーⅠ 基礎セミナーⅡ 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English Production and Fluency BⅠ English Production and Fluency BⅡ 英語基礎Ⅴ 英語基礎Ⅵ 英語基礎Ⅶ 英語研究入門 ことばと文化Ⅰ ことばと文化Ⅱ
専	准教授	米崎 里 (48) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（学校教育学）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English to GoⅠ English to GoⅡ 英語基礎Ⅴ 英語基礎Ⅵ 英語基礎Ⅶ 異文化理解と英語教育Ⅰ 異文化理解と英語教育Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ
専	准教授	田中 幹大 (43) ＜令和 2 年 4 月＞ Ph. D. in Psychology（英国）
		言語学入門 社会言語学入門 研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ English to GoⅠ English to GoⅡ 英語基礎Ⅴ 英語基礎Ⅵ 英語基礎Ⅶ 異文化理解と英語教育Ⅰ 異文化理解と英語教育Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ
専	講師	Andrew Eglinton (42) ＜令和 2 年 4 月＞ Master of Arts（英国）
		研究セミナーⅠ 研究セミナーⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 英語圏文化入門 英語圏のメディアとアートⅠ 英語圏のメディアとアートⅡ 英語文化プロダクション演習B 英語文化プロダクション演習C
専	講師	山下 尚子 (43) ＜令和 2 年 4 月＞ 修士（外国語教育学）
		English Production and Fluency AⅠ English Production and Fluency AⅡ 英語チュータリングⅠ 英語チュータリングⅡ
兼任	教授	森 由紀 (64) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（生活環境学）
		大学を知る 認定留学等一括認定 インターンシップ実習Ⅰ インターンシップ実習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 海外演習A 海外演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	根来 麻子 (39) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		文学入門 日本文学史概説
兼任	教授	原田 隆司 (62) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		社会学概論
兼任	教授	中野 加都子 (66) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		生活環境学概論
兼任	教授	馬場 伸彦 (61) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		メディア表現入門 女子学
兼任	教授	八木 範彦 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション入門
兼任	教授	森田 浩一 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		アジアの文化 海外学習マネジメント 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	教授	湯浅 章子 (62) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		マレー・インドネシア語Ⅰ マレー・インドネシア語Ⅱ
兼任	教授	赤井 悟 (65) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		教育方法論・総合的な学習の時間の指導 法（中高・養・栄）
兼任	教授	佐藤 毅彦 (63) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス論 情報サービス演習Ⅰ 図書館情報資源概論 情報資源組織演習Ⅰ 図書館基礎特論 図書館施設論 図書・図書館史
兼任	教授	山本 存 (58) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D レクリエーション実習
兼任	教授	林 雅彦 (63) ＜令和2年4月＞ 工学修士
		ヨーロッパの文化 現代ヨーロッパ事情 キャリアのための時事問題
兼任	教授	友田 尋子 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		看護学の世界
兼任	教授	李 殷娥 (54) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	根来 麻子 (39) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本古典文学入門
兼任	教授	原田 隆司 (62) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		社会学概論
兼任	教授	中野 加都子 (66) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		環境にやさしい暮らし
兼任	教授	馬場 伸彦 (61) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		メディア表現入門 女子学
兼任	教授	八木 範彦 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション入門
兼任	教授	森田 浩一 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		海外学習マネジメント
兼任	教授	湯浅 章子 (62) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		マレー・インドネシア語Ⅰ マレー・インドネシア語Ⅱ
兼任	教授	赤井 悟 (65) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		教育方法論・総合的な学習の時間の指導 法（中高・養・栄）
兼任	教授	佐藤 毅彦 (63) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス論 情報サービス演習Ⅰ 図書館情報資源概論 情報資源組織演習Ⅰ 図書館基礎特論 図書館施設論 図書・図書館史
兼任	教授	山本 存 (58) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D レクリエーション実習
兼任	教授	林 雅彦 (62) ＜令和2年4月＞ 工学修士
		ヨーロッパの文化 現代ヨーロッパ事情 キャリアのための時事問題
兼任	教授	友田 尋子 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		看護学の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 篤 (64) ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		介護等体験
兼任	准教授	吉田 有里 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（国際公共政策）
		経済学概論
兼任	准教授	高橋 真央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		ボランティア論
兼任	准教授	松村 俊和 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		生態学入門 自然環境学入門
兼任	准教授	林 照子 (52) ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		保健概論
兼任	准教授	西上 智彦 (42) ＜令和2年4月＞ 博士（医学）
		健康に生きる
兼任	准教授	山本 綾子 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		女性と運動
兼任	准教授	野原 留美 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		女性の生涯と健康
兼任	准教授	寺浦 薫 (54) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		美術史概説A 美術史概説B 博物館概論 博物館情報・メディア論 博物館実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 篤 (64) ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		介護等体験
兼任	教授	佐伯 勇 (51) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		リーダーシップ開発Ⅰ リーダーシップ開発Ⅱ
兼任	教授	吉田 有里 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（国際公共政策）
		経済学概論
兼任	准教授	高橋 真央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		ボランティア論
兼任	教授	松村 俊和 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		生態学入門 自然環境学入門
兼任	准教授	林 照子 (52) ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		保健概論
兼任	准教授	山本 綾子 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		女性と運動
兼任	准教授	野原 留美 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		女性の生涯と健康
兼任	准教授	寺浦 薫 (54) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		美術史概説A 美術史概説B 博物館概論 博物館情報・メディア論 博物館実習
兼任	准教授	谷口 重徳 (52) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ホスピタリティ入門
兼任	准教授	郡 俊之 (53) ＜令和2年4月＞ 博士（栄養学）
		女性のための栄養学
兼任	准教授	村上 加代子 (50) ＜令和2年4月＞ StudiesMaster of Arts (M.A.)
		入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B
兼任	講師	金居 督之 (32) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		健康に生きる

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金延 重光 (68) ＜令和2年4月＞ 文学士
		教職論（中高・養・栄） 教育原理・教育課程論（中高・養・栄） 教育実習Ⅰ（中高） 教育実習Ⅱ（中高） 教職実践演習（中・高）
兼任	講師	森本 智子 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	佐藤 勝秀 ＜令和2年4月＞ (59) 経営情報学修士
		ホスピタリティ入門
兼任	講師	和泉 幸子 (48) ＜令和2年4月＞ 修士（家政学）
		キャリアのための数学Ⅰ キャリアのための数学Ⅱ
兼任	講師	武部 智子 (60) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング キャリアのための日本語
兼任	講師	森口 まど香 (63) ＜令和2年4月＞ Master of Arts
		博物館経営論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論
兼任	講師	木村 朱晶 (44) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		日本文化史A 日本文化史B
兼任	講師	國宗 多恵 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		人間関係論
兼任	講師	西座 由紀 (41) ＜令和2年4月＞ 学士（法学）
		思考カトレーニング キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ ビジネスプランニング
兼任	講師	松田 剛典 (42) ＜令和3年4月＞ 学士（文学・社会学）
		キャリアデザインⅠ ビジネスプランニング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金延 重光 (68) ＜令和2年4月＞ 文学士
		教職論（中高・養・栄） 教育原理・教育課程論（中高・養・栄） 教育実習Ⅰ（中高） 教育実習Ⅱ（中高） 教職実践演習（中・高）
兼任	講師	森本 智子 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本近代文学入門
兼任	講師	酒井 雅史 (35) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング キャリアのための日本語
兼任	講師	木原 雅子 (59) ＜令和2年4月＞ 学士（中国学）
		キャリアのための数学（ベーシック） キャリアのための数学（スタンダード）
兼任	講師	福長 久美子 (46) ＜令和2年4月＞ 学士（政治学）
		キャリアのための数学（ベーシック） キャリアのための数学（スタンダード）
兼任	講師	武部 智子 (60) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		アカデミックスキルズ キャリアのための日本語
兼任	講師	森口 まど香 (64) ＜令和3年4月＞ Master of Arts
		博物館経営論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論
兼任	講師	木村 朱晶 (44) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		日本文化史
兼任	講師	國宗 多恵 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		人間関係論
兼任	講師	西座 由紀 (43) ＜令和3年4月＞ 学士（法学）
		思考カトレーニング キャリアデザインⅡ ビジネスプランニング
兼任	講師	松田 剛典 (42) ＜令和3年4月＞ 学士（文学・社会学）
		ビジネスプランニング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	桑原 英之 (43) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		哲学入門
兼任	講師	浅野 貴彦 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（哲学）
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (50) ＜令和2年4月＞ 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	神野 雄 (32) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		心理学概論A
兼任	講師	田沢 晶子 (51) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		心理学概論B
兼任	講師	三浦 俊介 (64) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	高木 康裕 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部 陽子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説I
兼任	講師	渡辺 祥子 (38) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説II
兼任	講師	久保 利永子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		外国史概説I 外国史概説II
兼任	講師	岡田 侑大 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	石間 英雄 (28) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		政治学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	桑原 英之 (43) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		哲学入門
兼任	講師	浅野 貴彦 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（哲学）
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (50) ＜令和2年4月＞ 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	谷口あや (26) ＜令和2年4月＞ 修士
		心理学概論
兼任	講師	田沢 晶子 (51) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		心理学概論
兼任	講師	三浦 俊介 (64) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	高木 康裕 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部 陽子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説I
兼任	講師	渡辺 祥子 (38) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説I
兼任	講師	久保 利永子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		外国史概説I 外国史概説II
兼任	講師	外木 央晃 (41) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法 法学概論
兼任	講師	石間 英雄 (28) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		政治学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	比嘉 康則 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間科学）
		人権教育
兼任	講師	中谷 和人 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間・環境学）
		文化人類学入門
兼任	講師	中西 和子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人文地理学 地誌
兼任	講師	本多 忠紀 (64) ＜令和2年4月＞ 理学修士
		生物学の基礎 生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	川瀬 徳三 (69) ＜令和2年4月＞ 工学博士
		化学の基礎
兼任	講師	吉本 隆光 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		物理学の基礎
兼任	講師	菊池 誠 (53) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		数学の基礎 統計学の基礎
兼任	講師	高田 将志 (62) ＜令和3年4月＞ 理学修士
		自然地理学
兼任	講師	荒木 菜穂 (42) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ジェンダー論入門 家族社会論
兼任	講師	林 葉子 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		女性史
兼任	講師	上埜 真知子 (55) ＜令和2年4月＞ 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (48) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (44) ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		女性と社会・仕事

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	比嘉 康則 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間科学）
		人権教育
兼任	講師	中谷 和人 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間・環境学）
		文化人類学入門
兼任	講師	中西 和子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人文地理学 地誌
兼任	講師	本多 忠紀 (64) ＜令和2年4月＞ 理学修士
		生物学の基礎 生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	川瀬 徳三 (69) ＜令和2年4月＞ 工学博士
		化学の基礎
兼任	講師	吉本 隆光 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		物理学の基礎
兼任	講師	菊池 誠 (53) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		数学の基礎 統計学の基礎
兼任	講師	高田 将志 (62) ＜令和3年4月＞ 理学修士
		自然地理学
兼任	講師	荒木 菜穂 (42) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ジェンダー論入門 女性と家族
兼任	講師	
兼任	講師	中山 良子 (42) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		女性の歴史
兼任	講師	上埜 真知子 (55) ＜令和2年4月＞ 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (48) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (44) ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		女性と社会・仕事

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	谷口 雅子 (56) ＜令和３年４月＞ 博士（学術）
		女性と身体
兼任	講師	藤倉 康子 (52) ＜令和２年４月＞ Ph. D.
		現代アジア事情
兼任	講師	藤田 渡 (48) ＜令和２年４月＞ 博士（人間・環境学）
		グローバル社会論
兼任	講師	桑田 博之 (50) ＜令和２年４月＞ 修士（油画）
		造形芸術（絵画） 造形芸術（彫刻）
兼任	講師	太田 務 (57) ＜令和２年４月＞ Doctor of Musical Arts（米国）
		音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島 郁 (51) ＜令和２年４月＞ 博士（文学）
		音楽鑑賞 A 音楽鑑賞 B
兼任	講師	土橋 薫 (63) ＜令和２年４月＞ 藝術学修士
		オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野 真紀 (52) ＜令和３年４月＞ 博士（芸術文化学）
		日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	井上 千明 (35) ＜令和２年４月＞ 学士（英語文化）
		ホスピタリティ入門 エアラインの英語
兼任	講師	松田 雅子 (42) ＜令和２年４月＞ 学士（教育学）
		キャリアデザインⅠ
兼任	講師	水野 武 (46) ＜令和３年４月＞ 修士（都市ビジネス）
		キャリアデザインⅢ
兼任	講師	山上 登志美 (56) ＜令和２年４月＞ 博士
		キャリアのための日本語 アカデミックスキルズ
兼任	講師	青山 多満美 (59) ＜令和３年４月＞ 短期大学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	J. Angel (48) ＜令和２年４月＞ Master of Arts(米国)
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	谷口 雅子 (56) ＜令和３年４月＞ 博士（学術）
		女性と身体
兼任	講師	藤倉 康子 (52) ＜令和２年４月＞ Ph. D.
		現代アジア事情
兼任	講師	藤田 渡 (48) ＜令和２年４月＞ 博士（人間・環境学）
		グローバル社会論
兼任	講師	桑田 博之 (50) ＜令和２年４月＞ 修士（油画）
		造形芸術（絵画） 造形芸術（彫刻）
兼任	講師	太田 務 (57) ＜令和２年４月＞ Doctor of Musical Arts（米国）
		音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島 郁 (51) ＜令和２年４月＞ 博士（文学）
		音楽鑑賞 A 音楽鑑賞 B
兼任	講師	土橋 薫 (63) ＜令和２年４月＞ 藝術学修士
		オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽演習
兼任	講師	東野 真紀 (52) ＜令和３年４月＞ 博士（芸術文化学）
		日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	井上 千明 (35) ＜令和２年４月＞ 学士（英語文化）
		ホスピタリティ入門 エアラインの英語
兼任	講師	松田 雅子 (42) ＜令和２年４月＞ 学士（教育学）
		キャリアデザインⅠ
兼任	講師	水野 武 (46) ＜令和３年４月＞ 修士（都市ビジネス）
		キャリアデザインⅢ
兼任	講師	山上 登志美 (56) ＜令和２年４月＞ 博士
		キャリアのための日本語 アカデミックスキルズ
兼任	講師	青山 多満美 (59) ＜令和３年４月＞ 短期大学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	J. Angel (48) ＜令和２年４月＞ Master of Arts(米国)
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	M. S. Cooper (57) ＜令和 2 年 4 月＞ Masters Science（英国）
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ Advanced WritingⅠ Advanced WritingⅡ
兼任	講師	梶本 正美 (65) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	大高 博美 (64) ＜令和 2 年 4 月＞ Ph. D.（米国）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	高 秀美 (45) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（学術）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	白 海燕 (44) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（学術）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	M. S. Cooper (57) ＜令和 2 年 4 月＞ Masters Science（英国）
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ Advanced WritingⅠ Advanced WritingⅡ
兼任	講師	梶本 正美 (65) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	J. Mansfield (53) ＜令和 2 年 4 月＞ Masters of Education
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼任	講師	D. Mullins (48) ＜令和 2 年 4 月＞ Master of Education
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼任	講師	M. Salovaara (58) ＜令和 2 年 4 月＞ MA TESOL
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼任	講師	A. Hovey (66) ＜令和 2 年 4 月＞ Master of Arts
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼任	講師	高 秀美 (45) ＜令和 2 年 4 月＞ 博士（学術）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	朴 榮三 (46) ＜令和 2 月年 4 月＞ 博士（人間科学）
		アジアの文化 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	市成 直子 (61) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学博士
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	白 煜 (36) ＜令和 2 年 4 月＞ 修士（言語文化）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	富岡 三智 (53) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		マレー・インドネシア語Ⅰ マレー・インドネシア語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂本 美奈子 (58) ＜令和2年4月＞ 社会学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	中山 まゆみ (56) ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	西嶋 環 (58) ＜令和2年4月＞ 家政学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	田中 敦子 (53) ＜令和2年4月＞ 文学士
		ビジネス情報実習 情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	宇佐美 美紀子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		コンピュータと社会 情報倫理とセキュリティ
兼任	講師	米田 真里 (51) ＜令和3年4月＞ 学士（哲学）
		情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	荒井 美穂子 (44) ＜令和2年4月＞ 学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	八木 篤子 (61) ＜令和2年4月＞ 準学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	東 幸子 (69) ＜令和2年4月＞ 経済学士
		ノートテイクの方法
兼任	講師	松村 雄樹 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	藺田 大地 (35) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		トレーニングの科学 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂本 美奈子 (58) ＜令和2年4月＞ 社会学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	中山 まゆみ (56) ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	吹田 のり子 (55) ＜令和2年4月＞ 栄養学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	田中 敦子 (53) ＜令和2年4月＞ 文学士
		ビジネス情報実習 情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	宇佐美 美紀子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		コンピュータと社会 情報倫理とセキュリティ
兼任	講師	米田 真里 (51) ＜令和3年4月＞ 学士（哲学）
		情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	荒井 美穂子 (44) ＜令和2年4月＞ 学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	吉崎 昌代 (56) ＜令和2年4月＞ 準学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	高岸 知子 (54) ＜令和2年4月＞ 専門士
		ノートテイクの方法
兼任	講師	松村 雄樹 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	藺田 大地 (35) ＜令和3年4月＞ 修士（学術）
		トレーニングの科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	M. Wilkins (52) ＜令和 2 年 4 月＞ 教育学修士
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	D. Bodner (57) ＜令和 2 年 4 月＞ M. Ed. (米国)
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	P. McNally (53) ＜令和 2 年 4 月＞ M. Sc. (米国)
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV ビジネスコミュニケーション Advanced Writing I Advanced Writing II
兼任	講師	B. Quinn (55) ＜令和 3 年 4 月＞ 修士（文学）
		English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	徳久 久美子 (54) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II
兼任	講師	山本 由美子 (57) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II English to Go I English to Go II
兼任	講師	T. W. Morrill (67) ＜令和 3 年 4 月＞ Master of Arts (英国)
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II
兼任	講師	A. Lauritsen (52) ＜令和 3 年 4 月＞ 修士 TESOL (米国)
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II
兼任	講師	B. Plett (58) ＜令和 3 年 4 月＞ M. Ed. TESOL (米国)
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 昌子 (58) ＜令和 2 年 4 月＞ 学士
		健康・スポーツ科学実習 A 健康・スポーツ科学実習 B 健康・スポーツ科学実習 C 健康・スポーツ科学実習 D
兼任	講師	M. Wilkins (53) ＜令和 3 年 4 月＞ 教育学修士
		English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	D. Bodner (57) ＜令和 2 年 4 月＞ M. Ed. (米国)
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	P. McNally (53) ＜令和 2 年 4 月＞ M. Sc. (米国)
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV Advanced Writing I Advanced Writing II
兼任	講師	B. Quinn (55) ＜令和 3 年 4 月＞ 修士（文学）
		English Production and Fluency A III English Production and Fluency A IV
兼任	講師	徳久 久美子 (54) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		英語 I 英語 II English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II
兼任	講師	山本 由美子 (57) ＜令和 2 年 4 月＞ 文学修士
		English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II English to Go I English to Go II
兼任	講師	T. W. Morrill (67) ＜令和 3 年 4 月＞ Master of Arts (英国)
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II
兼任	講師	A. Lauritsen (51) ＜令和 2 年 4 月＞ 修士 TESOL (米国)
		English Production and Fluency A I English Production and Fluency A II English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II
兼任	講師	B. Plett (58) ＜令和 3 年 4 月＞ M. Ed. TESOL (米国)
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Hazel Hashinishi (51) ＜令和2年4月＞ 修士（英語教育学）
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	T. Micklas (55) ＜令和3年4月＞ Master of Arts
		English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	M. M. Parrish (54) ＜令和3年4月＞ Master of Arts(米国)
		English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	栢木 敦子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ English to GoⅠ English to GoⅡ
兼任	講師	榎本 恭弘 (67) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		English to GoⅠ English to GoⅡ
兼任	講師	浮網 佳代子 (62) ＜令和2年4月＞ 修士
		English to GoⅢ English to GoⅣ
兼任	講師	大口 郁子 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ 入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B
兼任	講師	松下 宏子 (62) ＜令和2年4月＞ 文学博士
		English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ
兼任	講師	中村 紘子 (42) ＜令和2年4月＞ 修士（外国語教育学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Hazel Hashinishi (51) ＜令和2年4月＞ 修士（英語教育学）
		英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	T. Micklas (54) ＜令和2年4月＞ Master of Arts
		English Production and Fluency AⅠ English Production and Fluency AⅡ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	M. M. Parrish (53) ＜令和2年4月＞ Master of Arts(米国)
		English Production and Fluency AⅠ English Production and Fluency AⅡ English Production and Fluency BⅢ English Production and Fluency BⅣ
兼任	講師	R. Dunn (53) ＜令和2月年4月＞ Master of Business Administration
		English Production and Fluency AⅠ English Production and Fluency AⅡ
兼任	講師	平田 真理 (55) ＜令和2月年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ English Production and Fluency BⅠ English Production and Fluency BⅡ
兼任	講師	栢木 敦子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ English to GoⅠ English to GoⅡ
兼任	講師	浮網 佳代子 (62) ＜令和3年4月＞ 修士
		English to GoⅢ English to GoⅣ
兼任	講師	大口 郁子 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ 入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B
兼任	講師	松下 宏子 (62) ＜令和3年4月＞ 文学博士
		English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ
兼任	講師	中村 紘子 (43) ＜令和3年4月＞ 修士（外国語教育学）
		English Reading and ListeningⅠ English Reading and ListeningⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小阪 俊二 (54) ＜令和2年4月＞ Master of Science（英国）
		English to Go I English to Go II English Reading and Listening I English Reading and Listening II
兼任	講師	都築 郷実 (68) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		English to Go III English to Go IV
兼任	講師	玄元 清子 (58) ＜令和2年4月＞ 修士（言語文化学）
		English to Go III English to Go IV 入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B
兼任	講師	長井 千枝子 (68) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		English to Go III English to Go IV English Reading and Listening I English Reading and Listening II
兼任	講師	松延 亜紀 (59) ＜令和2年4月＞ 修士
		Introduction to English for Young Learners
兼任	講師	河井 純子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II Reading Workshop I Reading Workshop II
兼任	講師	田岡 千明 (50) ＜令和2年4月＞ Doctor of Philosophy（言語学）
		入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B 初級TOEIC演習A 初級TOEIC演習B
兼任	講師	山中 由香 (58) ＜令和2年4月＞ 修士（外国語教育学）
		初級TOEIC演習A 初級TOEIC演習B 中級TOEIC演習A 中級TOEIC演習B 上級TOEIC演習A 上級TOEIC演習B
兼任	講師	田村 佳世子 (55) ＜令和2年4月＞ 学士
		グローバルキャリア入門 ツーリズムの英語 グローバルビジネスと文化 I グローバルビジネスと文化 II
兼任	講師	S. HERDER (57) ＜令和4年4月＞ Master of Arts（TEFL/TESL）
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II グローバルビジネス研究 I グローバルビジネス研究 II Speaking Workshop III Speaking Workshop IV
兼任	講師	RICHARD MILLER (53) ＜令和4年4月＞ Master of Business Administration
		グローバルビジネス演習 I グローバルビジネス演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小阪 俊二 (54) ＜令和2年4月＞ Master of Science（英国）
		English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II English to Go I English to Go II English Reading and Listening I English Reading and Listening II
兼任	講師	都築 郷実 (68) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		English to Go III English to Go IV
兼任	講師	玄元 清子 (58) ＜令和2年4月＞ 修士（言語文化学）
		英語基礎 I 英語基礎 II English to Go III English to Go IV 入門TOEIC演習A 入門TOEIC演習B
兼任	講師	長井 千枝子 (67) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		English to Go I English to Go II English to Go III English to Go IV English Reading and Listening I English Reading and Listening II
兼任	講師	河井 純子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		英語 I 英語 II English Production and Fluency B I English Production and Fluency B II Reading Workshop I Reading Workshop II
兼任	講師	山中 由香 (58) ＜令和2年4月＞ 修士（外国語教育学）
		初級TOEIC演習A 初級TOEIC演習B 中級TOEIC演習A 中級TOEIC演習B 上級TOEIC演習A 上級TOEIC演習B
兼任	講師	田村 佳世子 (56) ＜令和3年4月＞ 学士
		ツーリズムの英語 グローバルビジネスと文化 I グローバルビジネスと文化 II
兼任	講師	S. HERDER (57) ＜令和3年4月＞ Master of Arts（TEFL/TESL）
		English Production and Fluency C I English Production and Fluency C II グローバルビジネス研究 I グローバルビジネス研究 II Speaking Workshop III Speaking Workshop IV
兼任	講師	RICHARD MILLER (51) ＜令和2年4月＞ Master of Business Administration
		ビジネスコミュニケーション グローバルビジネス演習 I グローバルビジネス演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山口 弥香 (57) ＜令和2年4月＞ 専門職修士
		貿易実務基礎 貿易実務の英語
兼任	講師	T. THORPE (45) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		ビジネスコミュニケーション Speaking Workshop I Speaking Workshop II
兼任	講師	村井 美奈 (50) ＜令和3年4月＞ 学士（文学）
		エアラインの英語
兼任	講師	鷺北 千草 (46) ＜令和3年4月＞ 学士（仏文学）
		エアラインサービス入門 ホスピタリティスキルズⅠ
兼任	講師	安藤 正裕 (58) ＜令和3年4月＞ 学士（法学）
		エアラインビジネス入門 エアライン研究Ⅰ エアライン研究Ⅱ エアライン演習
兼任	講師	中家 美穂 (57) ＜令和4年4月＞ 社会学士
		ホスピタリティスキルズⅡ
兼任	講師	千葉 奈乙江 (47) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		児童英語教育演習Ⅰ 児童英語教育演習Ⅱ English for Teaching Young Learners
兼任	講師	長尾 きぬ代 (70) ＜令和3年4月＞ 文学士
		英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ
兼任	講師	小田 義隆 (59) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		教育制度論（中高・養・栄）
兼任	講師	嵩倉 美帆 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		道德教育の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	中西 匠 (59) ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		特別活動の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	瀧野 揚三 (61) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		生徒・進路指導論（中等）
兼任	講師	南部 真理子 (67) ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）
		教育相談（中高・養・栄）
兼任	講師	川瀬 綾子 (41) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		児童サービス論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山口 弥香 (57) ＜令和2年4月＞ 専門職修士
		貿易実務基礎 貿易実務の英語
兼任	講師	T. THORPE (45) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		ビジネスコミュニケーション Speaking Workshop I Speaking Workshop II
兼任	講師	村井 美奈 (50) ＜令和3年4月＞ 学士（文学）
		エアラインの英語
兼任	講師	鷺北 千草 (46) ＜令和3年4月＞ 学士（仏文学）
		エアラインサービス入門 ホスピタリティスキルズⅠ
兼任	講師	安藤 正裕 (58) ＜令和3年4月＞ 学士（法学）
		エアラインビジネス入門 エアライン研究Ⅰ エアライン研究Ⅱ エアライン演習
兼任	講師	中家 美穂 (57) ＜令和4年4月＞ 社会学士
		ホスピタリティスキルズⅡ
兼任	講師	千葉 奈乙江 (47) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		児童英語教育演習Ⅰ 児童英語教育演習Ⅱ English for Teaching Young Learners
兼任	講師	長尾 きぬ代 (70) ＜令和3年4月＞ 文学士
		英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ
兼任	講師	小田 義隆 (49) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		教育制度論（中高・養・栄）
兼任	講師	嵩倉 美帆 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		道德教育の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	中西 匠 (59) ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		特別活動の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	瀧野 揚三 (61) ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		生徒・進路指導論（中等）
兼任	講師	南部 真理子 (67) ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）
		教育相談（中高・養・栄）
兼任	講師	川瀬 綾子 (41) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		児童サービス論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	川原 亜希世 (53) ＜令和4年4月＞ 修士（図書館情報学）	兼任	講師	川原 亜希世 (53) ＜令和4年4月＞ 修士（図書館情報学）
		情報サービス演習Ⅱ			情報サービス演習Ⅱ
兼任	講師	谷本 達哉 (59) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）	兼任	講師	谷本 達哉 (59) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		情報資源組織論			情報資源組織論
兼任	講師	長谷川 雄彦 (61) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）	兼任	講師	長谷川 雄彦 (61) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		情報資源組織演習Ⅱ 図書館情報技術論			情報資源組織演習Ⅱ 図書館情報技術論
兼任	講師	石橋 進一 (60) ＜令和4年4月＞ 学士	兼任	講師	石橋 進一 (60) ＜令和4年4月＞ 学士
		図書館サービス特論			図書館サービス特論
兼任	講師	松崎 博子 (39) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）	兼任	講師	松崎 博子 (39) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		図書館情報資源特論			図書館情報資源特論
兼任	講師	中尾 美月 (49) ＜令和2月年4月＞ 博士（心理学）	兼任	講師	中尾 美月 (49) ＜令和2月年4月＞ 博士（心理学）
		心理学概論A			心理学概論
			兼任	講師	西村 公雄 (64) ＜令和2月年4月＞ 農学博士
					生化学の基礎

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、 **それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和２年度】 【専任教員】 ・令和２年４月就任　森本真理教授 ・令和２年４月昇任人事　田中幹大　講師から准教授 【兼任教員　令和２年４月昇任人事】 ・松村俊和准教授から教授 ・吉田有里准教授から教授 【専門科目変更】 ・「基礎セミナーⅠ」「基礎セミナーⅡ」梅原大輔教授、月足亜由美准教授を担当に追加し、米崎里准教授、田中幹大准教授を担当から削除。 ・「グローバルキャリア入門」田村佳世子兼任講師から森本真理教授に担当変更。 ・「ビジネスコミュニケーション」に森本真理教授、RICHARD　MILLER兼任講師を担当に追加し、P. McNally兼任講師を担当から削除。 ・「入門TOEIC演習Ａ」村上加代子兼担准教授を担当に追加し、田岡千明兼任講師を担当から削除。 ・「入門TOEIC演習Ｂ」に森本真理教授、村上加代子兼担准教授を担当に追加し、田岡千明兼任講師を担当から削除。 ・「初級TOEIC演習Ａ」「初級TOEIC演習Ｂ」に森本真理教授を担当に追加し、田岡千明兼任講師を担当から削除。 ・「Introduction to English for Young Learners」松延亜紀兼任講師からAnn Mayeda准教授に担当変更。 ・「English to Go　Ⅰ」「English to Go　Ⅱ」に田中幹大准教授、長井千枝子兼任講師を担当に追加し、榎本恭弘兼任講師を担当から削除。 ・「English Production and Fluency　AⅠ」「English Production and Fluency　AⅡ」山下尚子講師、A. Lauritsen兼任講師、T. Micklas兼任講師、M. M. Parrish兼任講師、R. Dunn兼任講師を担当に追加し、Andrew Eglinton講師、M. Wilkins兼任講師を担当から削除。 ・「English Production and Fluency　BⅠ」「English Production and Fluency　BⅡ」小阪俊二兼任講師、平田真理兼任講師を担当に追加。 ・「英語基礎Ⅰ」「英語基礎Ⅱ」玄元清子兼任講師を担当に追加し、谷川冬二専任教授を担当から削除。 【大学共通科目・資格科目変更】 ・「大学を知るＡ」「大学を知るＢ」を統合し、「大学を知る」を新設。森由紀兼担教授が担当。 ・「アカデミックスキルズ」「キャリアのための日本語」に酒井雅史兼担講師を担当に追加。 ・「リーダーシップ開発Ⅰ」「リーダーシップ開発Ⅱ」を新設し、佐伯勇兼担教授が担当。 ・「グループ討論トレーニング」武部智子兼任講師から酒井雅史兼担講師に担当変更。 ・「文学入門」「日本文学史概説」を統合分割し、「日本古典文学入門」「日本近代文学入門」を新設。 ・「日本古典文学入門」根来麻子兼担講師、「日本近代文学入門」森本智子兼担講師が担当。 ・「日本文化史Ａ」「日本文化史Ｂ」を統合し、「日本文化史」を新設。木村朱晶兼任講師が担当。 ・「心理学概論Ａ」「心理学概論Ｂ」を統合し、「心理学概論」を新設。田沢晶子兼任講師、中尾美月兼任講師、谷口あや兼任講師が担当。（神野雄兼任講師担当削除） ・「日本国憲法」岡田侑大兼任講師から外木央晃兼任講師に担当変更。 ・「法学概論Ａ」「法学概論Ｂ」を統合し、「法学概論」を新設。外木央晃兼任講師が担当。（岡田侑大兼任講師担当削除） ・「生活環境学概論」を「環境にやさしい暮らし」に科目名変更し、中野加都子兼担教授が担当。 ・「生化学の基礎」に西村公雄兼任講師を担当に追加。 ・「健康に生きる」西上智彦兼担准教授から金居督之兼担講師に担当変更。 ・「家族社会論」を「女性と家族」に科目名を変更。荒木菜穂兼任講師が担当。 ・「女性史」を「女性の歴史」に科目名を変更。中山良子兼任講師が担当。（林葉子兼任講師担当削除） ・「女性のための栄養」を新設し、郡俊之兼担准教授が担当。 ・「アジアの文化」森田浩一兼担教授から朴榮三兼任講師に担当変更。 ・「オルガン音楽実習Ⅰ」「オルガン音楽実習Ⅱ」を統合・内容変更し「オルガン音楽演習」を新設。土橋薫兼任講師が担当。 ・「ホスピタリティ入門」に谷口重徳兼担准教授を担当に追加し、佐藤勝秀兼任講師を担当から削除。 ・「キャリアデザインⅠ」西座由紀兼任講師、松田剛典兼任講師を担当から削除。 ・「キャリアのための数学Ⅰ」を「キャリアのための数学（ベーシック）」に科目名変更。木原雅子兼任講師、福長久美子兼任講師が担当。（和泉幸子兼任講師担当削除） ・「キャリアのための数学Ⅱ」を「キャリアのための数学（スタンダード）」に科目名変更。木原雅子兼任講師、福長久美子兼任講師が担当。（和泉幸子兼任講師担当削除） ・「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」にJ. Mansfield兼任講師、D. Mullins兼任講師、M. Salovaara兼任講師、　A. Hovey兼任講師を担当に追加。 ・「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」徳久久美子兼任講師、平田真理兼任講師、河井純子兼任講師を担当に追加し、大高博美兼任講師、中村紘子兼任講師を担当から削除。 ・「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」朴榮三兼任講師を担当に追加し、李　殷娥兼担教授を担当から削除。 ・「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」市成直子兼任講師、白燈兼任講師を担当追加し、森田浩一兼担教授を担当から削除。 ・「マレー・インドネシア語Ⅰ」「マレー・インドネシア語Ⅱ」富岡三智兼任講師を担当に追加。 ・「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」吹田のり子兼任講師を担当に追加し、西嶋環兼任講師を担当から削除。 ・「手話コミュニケーション」吉崎昌代兼任講師を担当に追加し、八木篤子兼任講師を担当から削除。 ・「ノートテイクの方法」東幸子兼任講師から高岸知子兼任講師に担当変更。 ・「健康・スポーツ科学実習Ｂ」「健康・スポーツ科学実習Ｄ」佐藤昌子兼任講師を担当追加し、藺田大地兼任講師を担当から削除。 ・「健康・スポーツ科学実習Ａ」「健康・スポーツ科学実習Ｃ」佐藤昌子兼任講師を担当追加。 【担当科目変更により就任年月が変更になった教員】 令和3年4月から令和2年4月に変更：A. Lauritsen、T. Micklas、M. M. Parrish、長井千枝子 令和2年4月から令和3年4月に変更：西座由紀、藺田大地、M. Wilkins、中村紘子、田村佳世子 令和4年4月から令和2年4月に変更：RICHARD　MILLER 【記載誤りによる変更】 令和2年4月から令和3年4月に就任年月変更：浮網佳代子、松下宏子、森口まど香 令和4年4月から令和3年4月に就任年月変更：S. HERDER 年齢の訂正：林雅彦（63）から（62） 小田義隆（59）から（49）

- (注) ・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等
(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
7 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （A）	助手 （A'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （B）	助手 （B'）
4	4	3	0	11	0	5	5	2	0	12	0
(4)	(4)	(3)	0	(11)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （C）	助手 （C'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （D）	助手 （D'）
5	5	2	0	12	0	5	5	2	0	12	0
[1]	[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[0]	[1]	[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	1 名	2 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{11} = \boxed{109.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{12} = \boxed{8.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）	③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)－③合計(D)+(F)}{(2)－②設置時の計画(A)} = \frac{0}{11} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成31年4月)	・完成年度前に、定年規定に定める退職年齢を超える専任教員教の割合が比較的高いことから、定年規定の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	遵守事項 教員組織編制の適正化を図る予定である。 (令和2(2020)年度)	履行中 定年退職者の補充においては、若手教員を採用し、将来を見据えた教員組織の構築を計画している。

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際英語学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

[甲南女子大学全学FD委員会]

本学の教学理念を踏まえ、学部学科の教育目的の達成、教育学習効果を高める取り組みを行うため、学部学科を横断して様々な活動を展開している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

2019年度における全学FD委員会は、全6回実施した。教員の参加状況は、構成員11名に対して平均94%の出席率であった。

[甲南女子大学全学FD委員会]

- 第1回 2019年4月29日 ・2019年度FD委員会年間活動計画について
- 第2回 2019年5月29日 ・ワークショップ開催について
- 第3回 2019年6月24日 ・ワークショップ開催について
- 第4回 2019年10月23日 ・ワークショップ振り返りについて
- 第5回 2019年12月16日 ・学生に対する授業評価アンケートについて
- 第6回 2020年2月26日 ・学生による授業評価アンケートについて

c 委員会の審議事項等

[甲南女子大学全学FD委員会]

- (1) 全学的な教育改善のための施策に関する事項
- (2) 教員の職能開発に関する事項
- (3) その他委員会が必要と認めた事項

② 実施状況

a 実施内容

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学FD委員会を開催（年6回）
- ・授業公開（全14科目、2019年6・7月に実施）
- ・研修会開催（2019年7月3日、2019年9月25日）
- ・教育・研究・運営に関する自己評価

[その他]

- ・学科主催 教員研修会の開催（2020年1月11日）
- ・女子大学における「リスク教育」と「リスクマネジメント」主催 講演会開催（2020年2月4日）

b 実施方法

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学的にワークショップを実施、全2回各回90分。

[その他]

- ・新学科の教育目的及びカリキュラムへの理解の統一のため 学科主催 教員研修会開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・アクティブ・ラーニングを取り入れた授業の工夫・改善ワークショップを開催。（7月、9月 全2回実施）

7月参加者：53名

9月参加者：27名

[その他]

- ・専任教員、兼任講師が共に新学科の教育目的や目標の統一理解のため、また、評価基準を各授業に反映させるため新学科説明会の後研修会を開催し、実践報告および合同ワークショップを行った。10：00～13：30。
参加者34名（専任教員12名・兼任講師22名）

[SD活動について]

行動指針である「求める職員像」をめざし、研修体系を見直し職能開発を推進している。新任職員対象の導入研修、2年目職員対象のフォローアップ研修、管理職対象の研修など職位や年齢層を考慮した研修を実施している。また、「ハラスメント研修」「情報セキュリティ研修」など外部専門家を招いて講習会を実施し、必要な知識・技術を獲得し資質向上に向けてSD活動の強化・活性化に取り組んでいる。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学FD委員会では、年度末に全専任教員を対象とした「教員による教育・研究・運営に関する自己評価」を実施し、授業や教育内容の教授法、評価についての課題を見出し、具体的な改善を図っている。
- ・授業評価アンケートに関しては、委員会においてアンケートの意義を見直し、実施目的や質問内容について協議し、結果を学生にフィードバックする方策も検討する。

[その他]

- ・専任教員、兼任講師が共に新学科教育目標を理解し、各授業の評価基準を明確にする機会となった。
今後も引き続き、研修会を開催し教育目的の統一理解への取り組みに努めていく。

[SD活動について]

研修を通じた取り組みを具体的に日々の業務に反映させ取り組まれており、効果が見受けられる。今後も学内外の研修等で、大学職員として必要な能力・資質向上に向けて、強化・充実を図っていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「授業評価アンケート」は前期及び後期各セメスターの最終講義日に実施している。無記名回答で、選択式解答欄のほかに自由記述欄も設け学生が自由に意見を記入できるようにしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、科目、個人単位で集計データ及び自由記述部分の記載内容について、専任教員、兼任教員を問わず、すべての授業担当教員に対してフィードバックを行っている。大学全体、学科別、科目区分別に集計を行い、全データを全教員閲覧可能として公開している。

「教員の自己評価票」に「学生による授業評価に対する所感」及び「授業や実習の工夫、改善の取り組み」の各記載を設け、各教員の記載内容と授業評価アンケートの結果とを関連づけて大学webサイトにおいて学部単位の所管を公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

（委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。

併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。）

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

（４）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

2020年4月1日から国際学部がスタートした。国際英語学科は116名の入学生（定員110名）を迎え入れた。コロナウィルスの感染が世界的に拡大したため今年度予定していた留学派遣は全て中止し、留学中の学生も緊急帰国せざるを得なくなり、留学を推奨する国際学部としては、大変困難な状況での幕開けとなった。国内活動も制限され、準備してきたことが変更を余儀無くされる状況にあるが、グローバル化・ポータレス化が進む現代社会の脆弱な側面を目にすることで、グローバル社会の中で学生が多様な文化の他者と積極的に関わりながら、自由に生き抜いていくためにどのような力を身につける必要があるのかを学ぶ機会としたい。

前期セメスターは、学生の安全面を第一と考え、すべてオンライン授業で行うこととなった。学習支援システムやグループチャットソフトウェアなどを使用し、同時双方向型の授業も取り入れ、学修機会の確保と学修内容の質的保証を目指し、当初の科目目的・到達目標の達成に努める。また、今回のオンライン授業の実施を通じて、ICT化に対応できる情報リテラシーを学生が十分に修得できるように、さらなる大学教育のICT化の促進と定着を図る。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を平成27（2015）年度に受審し、平成28（2016）年に「適合」と認定された。平成28（2016）年3月に公表している。

b 公表方法

大学ホームページ上に公開（平成28（2016）年3月末）

③ 認証評価を受ける計画

令和4（2022）年に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定しており、大学評価委員会を組織し、準備を整えている。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☒ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。